



鳥取県看護協会だより

こすもす

第187号

2024年4月発行

会員数 4,296名

保健師 99名

助産師 210名

看護師 3,945名

准看護師 42名

(令和6年3月31日現在)

公益社団法人鳥取県看護協会

〒680-0901 鳥取市江津318-1 TEL 0857-29-8100 FAX 0857-29-8102

E-mail: kango@tottori-kangokyokai.or.jp 【発行責任者】松本美智子

鳥取県看護協会

検索

<https://www.tottori-kangokyokai.or.jp/>



ホームページ新着に
「こすもす187号」を
5月末掲載します！



鳥取赤十字病院 新人看護師18名です
患者さんを笑顔にできるようなナースを目指します

CONTENTS

令和6年度重点政策・重点事業について P 2
選挙公示／令和6年度通常総会 P 3～4
第18回鳥取県看護研究学会／外来における在宅療養支援能力
向上のための研修会／看護政策学習会 P 5
業務改善のとりくみについて（社会経済福祉委員会）／
鳥取県助産師出向支援事業／令和6年度合同委員会 P 6

報酬改定（トリプル改定）について／プラチナナース P 7
ユニフォーム紹介（広報委員会企画） P 8
施設紹介（鳥取赤十字病院） P 9
2024看護フェアの案内／理事会報告 P 10
鳥取県ナースセンター便り（第5号） P 11
協会からのお知らせ／新刊図書／編集後記 P 12

令和6年度重点政策・重点事業

4年以上にも渡る新型コロナウイルス感染症への対応は、令和6年4月から一般医療へ移行しました。この間、看護職の皆さまにおかれましては、それぞれの立場でご尽力いただきましたことに、改めて敬意を払うとともに深く感謝いたします。

本協会では、新型コロナウイルス感染症の一般医療移行後の看護提供体制を注視するとともに、新型コロナウイルス感染症対応の検証結果も踏まえ、新興感染症や大規模災害時の看護支援活動に向けて、改正医療法等に基づく災害支援ナースの養成ほか人材確保・育成や日本看護協会・鳥取県との協定締結による応援派遣体制・受援体制の整備に努めてまいります。



会長 松本 美智子

看護現場の声を積極的に聴き、現場の状況を把握し、看護職の安心と安全を守り、適切な労働環境の恒常的な確保を推進していく等、看護政策を推進していくことが職能団体としての責務です。

その責務を果たすべく、引き続き、看護連盟・行政・関係団体と連携・協働した看護政策の推進に取り組んでまいります。

令和6年度の重点政策は、基本的には令和5年度を踏襲し、以下の5つの柱に取組みます。

とりわけ、診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等報酬のトリプル改定を原資としたすべての看護職の賃金の引き上げやタスク／シフト・シェアの推進、多様な働き方の実現などの処遇改善に向けて取組むとともに、すべての住民がその人らしく暮らし続けることができるよう、全世代型地域包括ケアシステムや地域共生社会の推進に向けて、医療と生活の双方の視点をもつ看護職一人ひとりの専門性の発揮と看護職同士の連携（水平連携）強化を目指してまいります。

令和6年度も本協会の事業推進に、ご理解とご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

重点政策 ※令和5年度を踏襲（3か年計画：3年目）

- 1 健康と療養のための地域包括ケアを支える看護提供体制の構築
- 2 看護職の働き方改革の推進
- 3 少子高齢社会に対応する看護職の人材育成と専門性の発揮
- 4 地域の健康危機管理体制の整備
- 5 公益社団法人としての組織強化と確立

〈参考〉第8次「鳥取県保健医療計画」の基本方針

- ・住民・患者の視点を尊重し、身近な医療機関単位、二次医療圏、または圏域を越えた連携により、安心安全で質が高い医療サービスが受けられる体制の確立
- ・人口減少や高齢化を踏まえ、入院・外来・在宅にわたる医療機関の役割分担、連携を深め地域全体で支える効率的で持続可能な医療提供体制の確立
- ・保健・医療・介護（福祉）の連携による希望すれば在宅で療養できる医療提供体制の確立
- ・医療従事者の確保・養成と働き方改革の推進

選挙公示

選挙管理委員長 児島 正子

令和6年6月16日に開催される通常総会において、「令和6年度鳥取県看護協会役員」並びに「令和7年度日本看護協会総会代議員・予備代議員」の選挙を行います。

選挙管理委員会では、令和6年度開催する選挙について委員会活動を進めてまいりました。

令和6年度は、公益社団法人鳥取県看護協会定款細則第4章に基づき、副会長理事1名・専務理事1名・常任理事1名・職能理事3名（助産師1名・看護師職能Ⅰ1名・看護師職能Ⅱ1名）・東部地区1名・中部地区1名・西部地区1名・西部地区1名（残任期間1年）・監事1名が改選になります。

ここに公益社団法人鳥取県看護協会選挙規定第5条により、推薦委員会より推薦された候補者をお知らせいたします。
(役職順に掲載)

令和6年度 鳥取県看護協会 役員候補者

◆副会長理事候補

うえだ なおこ
上田 尚子 (推薦)
【職 種】 看護師
【勤 務 先】 鳥取生協病院

【協会活動歴】 東部地区理事・副会長理事
【抱 負】 看護の職能団体である看護協会員であることに誇りを持ち看護職員が看護にまい進出来てひとりひとりに光があたる様、微力ながら頑張りたいと思います。

◆専務理事候補

うえき よしみ
植木 芳美 (推薦)
【職 種】 保健師
【勤 務 先】 鳥取県看護協会
【協会活動歴】 準備委員・保健師職能委員・専務理事
【抱 負】 専務理事として2期目の推薦をいただきました。会長・副会長を補佐し、令和6年度重点政策・重点事業等の推進に注力していく所存です。また引き続き会員の皆さまの声を大切に1つひとつの看護を取り巻く課題の解決に向けて着実に活動を積み上げ、職能団体としての責務を果たせるよう尽力してまいります。

◆常任理事候補

は せ が わ
長谷川 ゆかり (推薦)
【職 種】 保健師
【勤 務 先】 鳥取県看護協会
【協会活動歴】 保健師職能理事・副会長・専務理事・常任理事
【抱 負】 コロナを経て看護職を取り巻く環境も動いています。先を見据え職能団体として目標の達成に向け取り組みます。

◆助産師職能理事候補

おおたに た か こ
大谷 多賀子 (推薦)
【職 種】 助産師
【勤 務 先】 鳥取大学医学部保健学科
【協会活動歴】 助産師職能委員・助産師職能理事・日本看護協会総会代議員
【抱 負】 県内の助産師一人ひとりが、地域・職場で信頼され、求められる役割が発揮できるよう能力向上に努めていきたい。

◆看護師職能Ⅰ理事候補

もりた り え
森田 理恵 (推薦)
【職 種】 看護師
【勤 務 先】 鳥取大学医学部附属病院
【協会活動歴】 看護師職能Ⅰ理事・日本看護協会総会代議員
【抱 負】 地域包括ケア推進に向けた看護師の役割発揮や、働き続けられる勤務環境づくりに対する支援を重点的に行っていきたいと考えています。

◆看護師職能Ⅱ理事候補

みしま ひろえ
三嶋 広恵 (推薦)
【職 種】 看護師
【勤 務 先】 藤井政雄記念病院
【協会活動歴】 看護師職能委員
【抱 負】 地域で暮らす看護の対象者へ質の高いケアを安定的に提供するために、看護師職能Ⅱ領域における課題の集約、専門職としての知識、技術向上に関する情報共有に努めます。

◆東部地区理事候補

しぶたに
渋谷 さおり (推薦)
【職 種】 助産師
【勤 務 先】 鳥取県立鳥取看護専門学校
【協会活動歴】 看護研究学会委員
【抱 負】 鳥取県看護協会の政策や事業について活動しながら勉強させていただき、みなさんと一緒に取り組んでいきたいと思っています。

◆中部地区理事候補

あきやま や え こ
穂山 八重子 (推薦)

【職 種】 看護師
【勤 務 先】 垣田病院
【協会活動歴】 中部地区委員・看護師職能委員・中部地区理事
【抱 負】 理事を経験させていただきました。日頃からの医療関係者のつながりや活動の大切さを感じています。微力ですが地域に貢献できるよう努めていきます。よろしくお願いします。

◆西部地区理事候補 (残任期間 1 年)

おおばやし ゆき え
大林 幸恵 (推薦)

【職 種】 助産師
【勤 務 先】 山陰労災病院
【協会活動歴】 大阪府看護協会 堺支部助産師職能委員
山口県看護協会 小野田支部
副支部長・地区理事 助産師職能理事
【抱 負】 このたび初めて鳥取県で働くこととなりました。他府県の経験を活かして、地区理事として地域や看護職の皆様に貢献できるように努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

◆西部地区理事候補

やまね ま き
山根 真紀 (推薦)

【職 種】 看護師
【勤 務 先】 西伯病院
【協会活動歴】 教育委員
【抱 負】 地区理事として鳥取県看護協会と地区支部との連携を図り、看護協会が実施する事業について情報共有し支部活動が円滑に進められるように努めていきます。

◆監事候補

ま に わ ひろ み
間庭 弘美 (推薦)

【職 種】 看護師
【勤 務 先】 鳥取市立病院
【協会活動歴】 東部地区理事・副会長理事・監事
【抱 負】 鳥取県看護協会の監事に再任されましたならば、その役割を通じて地域の看護職の皆様が働きつづけられる環境作り、看護の質の向上・看護領域の発展が出来ますよう精一杯尽力をつくしたいと思います。よろしくお願いいたします。

令和7年度 日本看護協会 総会代議員及び予備代議員候補者

◆代議員候補

かわかみ み つ え
川上 美都江 (推薦)

【職 種】 保産師
【勤 務 先】 米子市福祉保健部福祉政策課

おおたに た か こ
大谷 多賀子 (推薦)

【職 種】 助産師
【勤 務 先】 鳥取大学医学部保健学科

もりた り え
森田 理恵 (推薦)

【職 種】 看護師
【勤 務 先】 鳥取大学医学部附属病院

みしま ひろ え
三嶋 広恵 (推薦)

【職 種】 看護師
【勤 務 先】 藤井政雄記念病院

やまもと けんいち
山本 健一 (推薦)

【職 種】 准看護師
【勤 務 先】 尾崎病院

◆予備代議員候補者

きむら み つ よ
木村 満代 (推薦)

【職 種】 保健師
【勤 務 先】 鳥取県福祉相談センター

さかい じゅん こ
酒井 順子 (推薦)

【職 種】 保健師
【勤 務 先】 米子市福祉保健部健康対策課

いわた み さ
岩田 美砂 (推薦)

【職 種】 助産師
【勤 務 先】 鳥取県立中央病院

やまおか ひろ こ
山岡 裕子 (推薦)

【職 種】 助産師
【勤 務 先】 鳥取県立厚生病院

すぎおか と も こ
杉岡 智子 (推薦)

【職 種】 看護師
【勤 務 先】 米子東病院

やまだ あ さ み
山田 亜砂美 (推薦)

【職 種】 看護師
【勤 務 先】 さとに訪問看護ステーション

うえだ ひろ み
上田 宏美 (推薦)

【職 種】 准看護師
【勤 務 先】 日野病院

にしかわ てつ や
西川 哲也 (推薦)

【職 種】 准看護師
【勤 務 先】 藤井政雄記念病院

令和6年度 公益社団法人鳥取県看護協会 通常総会について

日程 令和6年6月16日(日) 10:00~13:00

場所 鳥取県看護研修センター
(鳥取市江津318-1)

※詳細については、別途送付する開催要項にてお知らせいたします。

第18回 鳥取県看護研究学会 ―経験をつなぎ切り拓く看護の未来―

【日時】 令和6年**11月9日(土)** 10:00~16:00

【会場】 鳥取県看護研修センター・Zoom 【定員】 会場 75名・Zoom 100名

演 題 募 集

あなたも職場での疑問や課題を理論的に分析し、
成果を研究論文にして発表しませんか。

演題募集期間 令和6年**5月1日(水)~5月24日(金)** 12時 必着

応募 資格

- ・演題発表者（筆頭研究者）は鳥取県看護協会会員であること。及び看護職の共同研究者は、日本看護協会会員であること。
 - ・看護職以外で会員と共同研究を行ったものは、共同研究者として投稿原稿に記名できる。
- *詳細は、後日ホームページでお知らせします。

多数のご応募お待ちしております！

外来における在宅療養支援能力向上のための研修会を開催しました

開催日時 〈eラーニング〉 令和5年12月1日~31日（40分×5項目 200分間）

〈集合研修(演習)〉 令和6年1月11日 14:00~16:30（150分間）

演習場所 鳥取県看護研修センター 参加者 38名（病院35名、診療所3名）

演習講師及びファシリテーター ●講師：角田 智玲 鳥取県福祉保健部医療政策課医療人材確保室 参事

●ファシリテーター：福田 良子 鳥取市立病院 看護師長 稲田 明美 元米子東病院 看護師長

在宅療養支援の要となる外来看護職員を対象に、在宅療養支援を実践するための知識の習得により、自施設における在宅療養支援の実践力の強化につなげることを目的に開催しました。参加しやすさに配慮したeラーニングと集合型の研修(演習)を組み合わせた研修です。外来看護を取り巻く現状と課題を整理し、地域において自施設の外来が果たすべき役割を認識し、外来患者を支えるために必要な在宅療養支援に関する知識を深めました。

参加者の声 (アンケート結果から)

- 2040年問題を前に外来機能の役割を改めて学ばせてもらった。
- 外来看護師が在宅療養支援をしていくことの重要性を再認識できた。
- グループディスカッションを通して、色々な考えがふくらみ、とても内容の深い学びとなった。
- たくさんの学びがあり、自施設でも共有していきたい。



令和6年度もより参加しやすくなるよう、演習会場を東部・中部・西部での開催を予定しています。多くの診療所等からの参加をお待ちしています。

鳥取県看護協会と鳥取県看護連盟との合同研修会を開催しました

開催日時 令和6年2月10日(土) 11:00~12:45

場 所 鳥取県看護研修センター/Zoom

テ ー マ 看護の未来に向けて ~私が取り組んだ激動の1年6ヶ月~

講 師 参議院議員 友納 理緒 氏

参加者 54名

看護の政策実現のために、看護職代表の国会議員が日々どのような活動をしているのか、友納氏が国会議員となって1年半の活動を看護政策実現の流れとともに話をいただきました。看護と政治の関係性について一層の理解を深めることが出来ました。



鳥取県看護研修センターでの講演の様子

ナースエイドの導入

山陰労災病院 富田 千佳

夜間急性期看護補助体制加算の開始により、山陰労災病院では令和5年3月より夜間看護補助者を導入しました。

導入に際しては、看護部長をリーダーとしたPJチームを結成し、マニュアル作成などはもちろん、業務範囲にそった業務内容（タイムテーブル）を作成し、看護職員への説明を行いました。また、入職前は必ず病院・看護部の概要、医療安全管理、感染管理のオリエンテーションを行い、組織の一員としての自覚をもち安全に業務ができるようにしています。

当院では日中の看護補助業務を行う者を「看護補助者」、17時から23時の業務を行う者を「ナースエイド」と区別し、一目で分かるように制服をわけています。また、看護補助者とナースエイドの業務内容も区別し、マニュアル内に明記しています。

ナースエイドの主な業務内容は夕食の配膳・下膳、環境整備、ポーター業務などで、看護師の指示のもと実施しています。ナースエイドの導入で、準夜勤務帯に看護師が行っていた業務を一部タスクシェアすることができ、その分、看護師が患者に費やせる時間が増え、看護師の負担軽減につながっています。

看護補助者との協働により、少しずつではありますが看護の質向上につながっていると感じており、今後、夜間看護補助者導入後の評価を行い、さらなる質向上に向けて取り組んでいきたいと思っています。

※社会経済福祉委員会では、「労働環境、労務改善に関する課題や対策を検討する」ことを活動目標としており前号より「労働環境、労務改善」の事例を載せています。

各病院等よりこのような好事例がありましたら、鳥取県看護協会 社会経済福祉委員会担当までご連絡ください。よろしくお願いします。

令和5年度鳥取県助産師出向支援事業報告



本事業は、安心・安全な出産環境を整備するため、助産師出向（助産師が現在の勤務先の身分を有しながら他施設で助産業務を行う）を実施し、医療機関における助産師就業の偏在解消や実習施設確保、助産実践能力の向上等を図ることを目的とした鳥取県からの受託事業です。

令和5年度は、複数の産科医療機関から出向の意向および受入意向はあったものの、条件（時期）が合わず、マッチングには至りませんでした。

このようにマッチングが成立しなかったのは、出向支援の必要がなくなったのではなく、特に診療所の助産師不足は解消しづらい状況が継続しています。

また、助産師養成施設においても助産師不足の影響は少なからずあり、悪循環に陥る可能性が高いのが現状です。

そのような中、県内の分娩取扱施設は減少傾向にあり、令和6年度においても既に1か所の産科医療機関が分娩取り扱いを中止する予定です。

分娩件数は減少する一方で「産後ケア」事業の実績は増加傾向にあります。その背景には、産後うつや産後育児困難など、産後ケアニーズが高いこと、更に自治体等の助成の充実等があげられます。

これら変化する社会的状況から、本出向支援事業についてもその機能の拡充に向けた検討が必要です。

また助産師の役割発揮は分娩介助をするだけでなく、妊産婦や育児期の女性や家族の支援へのニーズもあり、益々重要です。

助産師不足による産科医療事故を防止し、また全ての妊産婦に助産師によるきめ細やかな専門的な支援をしていくためにも、助産師出向支援協議会において継続検討をしていきたいと思っています。

令和6年度 合同委員会の開催について

開催日

令和6年7月10日(水) 13:00~17:00(予定)

※終了時間は、各委員会によって異なります。

目的

各委員会が鳥取県看護協会の事業を推進し、公益社団法人としての役割を果たすため、令和6年度の重点政策・重点事業・活動計画及び委員会の役割・委員会活動の進め方について理解を深める

内容

令和6年度重点事業・事業計画等の説明後、各委員会ごとに事業計画等の協議

対象

令和6年度理事・常任委員・各職能委員・各地区活動委員

〔東部・中部・西部地区活動／災害看護／まちの保健室／看護研究学会／医療安全／認定看護管理者教育課程運営〕
 〔広報／推薦／保健師職能・助産師職能・看護師職能Ⅰ・看護師職能Ⅱ／選挙管理／教育／社会経済福祉〕

※対象の方は、必ずご参加ください。

報酬改定(トリプル改定)について

診療報酬改定

- ▶幅広い職種に対する賃金引上げ・処遇改善
- ▶医療機能の分化・強化、連携の推進：
入院医療の評価体系の見直しと地域包括医療病棟の新設
- ▶働き方改革等の推進
- ▶外来看護の充実、質の高い訪問看護の推進

介護報酬改定

- ▶介護領域における医療ニーズへの対応体制の強化
- ▶自律支援・重度化防止の取組の推進とアウトカム評価の拡充
- ▶地域に開かれた拠点としての機能や、他サービスとの連携に対する評価
- ▶働きやすい職場環境づくり、ICTの活用等による効果的なサービス提供の推進

障害福祉サービス等報酬改定

- ▶医療的ケア児者への支援体制の不足に対応
- ▶新興感染症等に対する平時からの対応力強化
- ▶障害児者に対する医療的ケアや医療と福祉の連携の充実等の取組を評価

このたびの診療報酬改定では、医療・介護・障害福祉サービスの連携強化が促されています。また、第8次医療計画や第9期介護保険事業計画等の同時改定も踏まえ、医療と生活の双方の視点から、その人らしく生きることを支援する私たち看護職には、多職種連携の要となる役割となること、また、地域において自施設が果たすべき機能や役割を見つめ直し、地域で期待される方向性に体制を整備していくことが求められています。

詳細については、厚生労働省ホームページをご覧ください。

▶「令和6年度診療報酬改定について（厚生労働省 HP）」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000188411_00045.html

Keep Shining

輝き続ける プラチナナース



鳥取市立病院 地域医療総合支援センター
訪問看護師 佐々木 孝枝

急性期病院で内科・外科系の病棟で管理職をしていました。現在は以前から興味があった訪問看護師として働いています。訪問時に状態が悪化されていたり、転倒されて動けなくなっていたりという様々な場面に遭遇し不安もありますが、それ以上に「あんたが来るのをまっとった」「顔を見ると安心する」と言われるとやりがいがあります。今まで培ってきた観察力・判断力・コミュニケーション力など経験を活かしていける職場だと思います。高齢者の独り暮らし、老々介護の現実と向き合い、ケアマネジャーをはじめ多職種の方々と話し合う中、一緒に患者さんの生活を支えているのだと地域連携の一部を訪問看護が担っていると実感しています。

看護師として40数年働きましたが自分の体力と相談しながら、もう少し看護っていいなあと思える限り、現役を続けていきたいと思っています。

ユニフォームのいろいろ

～看護師白衣の昔と今～

看護師といえば「ワンピースタイプの白衣にナースキャップ、ナースサンダル」という服装が一般的でしたが、近年では、機能性や衛生面とともに、患者さんの心理面にも配慮し、様々な形・色柄の看護服が採用されています。

今後も、看護業務に期待されるニーズの多様化に伴い、時代のながれとともに進化していくことでしょう。

今回は、広報委員の勤務する6施設のユニフォームをご紹介します。



明治43年



昭和中期

職員の投票により
リニューアルしました☆



鳥取県立厚生病院

▲ 鳥取県立厚生病院



▲ 鳥取県立中央病院

上着はターコイズブルーで、襟元や袖口と中央に紺色のラインが入っているのがポイントです。ズボンは紺色と白色の2色あるため、好きな色を選択できるようになっています。



▲ ウェルフェア 北園渡辺病院

4月から新しいユニフォームに変わりました。



▲ 高度救命救急センター

ICUとHCUがありICUは青、HCUは赤を着用しています。

素材は耐火性に優れ、やや厚めですが透けない・破れないのが特徴です。血液が付着しても目立ちにくい色合いにしています。



▲ 一般病棟

二交代制勤務者とわかるように、日勤は白・夜勤は紺色です。デザイン型はゆったりタイプで動きやすく、ポケットは多めに作成されていて座っても物が落下しないように位置は工夫しています。

▲ 鳥取大学医学部附属病院

看護部は5年ごとにユニフォームを更新しています。職員からアンケートをした結果を福利厚生プロジェクト委員会が中心となりまとめました。



▲ 済生会境港総合病院

引き締まって見えて嬉しいと好評です。「和顔愛語」を大切に安心・安全・安楽な看護を目指して頑張ります。



▲ 三朝温泉病院

柔らかさとエレガントさをあわせもつ上衣に落ち着いたパンツの組みあわせは県内で当院だけ オンリーワン!



カンファレンス

施設紹介

鳥取赤十字病院

住所／〒680-8517 鳥取市尚徳町117
TEL／0857-24-8111

施設の概要（R6.4.1時点）

病 床 数 350床
看護職員数 336人
看護体制 固定チームナーシング
急性期一般入院基本料 1

徳田看護部長



鳥取赤十字病院は「人道・博愛」の精神のもと、地域に根差した医療を行っています。当院看護部は代々「やさしくていねいな看護の実践」をモットーに、目の前で困っている方々に手を差し伸べることができる人材を育成しています。

看護部の目標は「患者さん・ご家族にとっての最善」「患者さんの力を引き出す」「ADLを低下させない」「看護師一人ひとりの力を発揮する」がキーワードです。できる限り少しでも口から食べることができるよう、口腔ケア・嚥下訓練・可能な食事形態などカンファレンスで話し合っています。移動動作については、患者さんと一緒に立てた目標に向かってベッドサイドで毎日取り組んでいます。退院後、安心した療養生活に繋げることは、地域包括ケアシステムの中、急性期病院を担う当院には重要な役割です。退院指導はほぼ全患者さんに行い、外来看護師が退院後困ったことがなかったか確認するようにしました。病棟外来一元化を実施しているので、患者さんの情報は病棟にも外来にも伝わり、継続的に支援できています。

認定看護師・特定看護師など専門的知識や技術を持っている看護師とジェネラリストの看護師・看護実践を支えてくれる看護助手とチーム一丸となって最善の看護を実践していきたいと思ひます。



歩行練習



食事支援



能登半島地震救護活動

5月12日は



看護の日

看護の心をみんなの心に

2024看護フェア「看護の日・看護週間」行事

～看護の心をみんなの心に～

2024看護週間 5月12日(日)～5月18日(土)

2024年度のテーマは“さあ、看護の未来を、見つけにいこう。”です。



「看護の日」キャラクター
とっとりかんごちゃん

東部

5月18日(土) 10:00～12:00

会場

サンマート湖山店

内容

①母性看護体験

- 赤ちゃん人形
- 妊婦体験

②進路・就業相談

(ナースセンター)

在宅療養・介護相談

(訪問看護支援センター)

③「まちの保健室」

- 骨健康度測定
- 血管年齢測定

④かんごちゃんと記念撮影

⑤パネル展示

中部

4月28日(日) 10:00～12:00

会場

エースパック未来中心
アトリウム

内容

①医療機器等体験

- パルスオキシメーター
- 血圧計 ●聴診器
- 妊婦体験
- 赤ちゃん人形
- 血管のイラスト手袋

②進路・就業相談

(ナースセンター)

在宅療養・介護相談

(訪問看護支援センター)

③「まちの保健室」

- 骨健康度測定
- 血管年齢測定

④かんごちゃんと記念撮影

⑤パネル展示

西部

5月12日(日) 14:00～16:00

会場

米子しんまち天満屋
2階 セリア前広場

内容

①医療機器等体験

- パルスオキシメーター
- 心電図モニター
- 聴診器
- 乳がんチェック

②認定看護師による活動紹介・相談

③進路・就業相談

(ナースセンター)

在宅療養・介護相談

(訪問看護支援センター)

④「まちの保健室」

- 骨健康度測定
- 血管年齢測定

⑤かんごちゃんと記念撮影

⑥パネル展示

理事会報告

第8回 令和6年1月20日(土) 9:30～13:10
場所 鳥取県看護研修センター・ZOOM

【協議事項】

- 協議1. 基本方針・政策
- 1-1 令和6年度鳥取県看護協会重点政策・重点事業・事業計画・予算(案)について
- 1-2 令和6年度会員数について
- 協議2. 事業推進に関する事項
- 2-1 認定看護管理者教育課程に係る規則等の改正について
- 2-2 委員会委員の交代について
- 協議3. 管理的事項
- 3-1 入会金等の見直しについて
- 3-2 令和6年度日本看護協会通常総会議事録署名人の推薦について
- 協議4. 人事関係
- 今回はなし
- 協議5. その他
- 今回はなし

【報告事項】

- 報告1. 基本方針・政策
- 報告2. 事業推進に関する事項
- 2-1 日本看護協会理事会報告
- 今回はなし
- 2-2 事業報告
- 1) 常務理事会報告
- 2) 業務執行理事報告
- 3) 各委員会報告
- 4) 令和5年度重点事業の実施状況と評価について
- 5) 各事業報告
- (1) 能登半島地震への対応状況について
- (2) 自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのイベントについて
- (3) 圏域別活動委員会交流会について
- (4) 地域包括ケア推進研修会(3職能合同研修会・公開講座)について
- (5) 外来における在宅療養支援能力向上のための研修について
- (6) ELNEC-J高齢者カリキュラム看護師教育プログラムについて
- (7) 新型コロナウイルス感染症への対応について
- (8) 令和5年度鳥取県医療的ケア児等コーディネーター養成研修について
- (9) プラチナナース交流会について
- (10) 高齢者介護施設看護職確保推進事業について
- (11) 令和5年度鳥取県看護職員就職オンラインガイダンスについて
- (12) 第9回鳥取県医師会役員連絡協議会について

- (13) 会員入会促進のための看護学校等訪問について
- (14) 鳥取県看護連盟との合同研修会・連絡会について
- 6) 会議報告
- (1) 第27回「看護職賠償責任保険制度」研修会(タスク・シフト/シェアでの看護職の役割)
- (2) 2023年度都道府県看護協会看護基礎教育担当役員会議
- (3) 2023年度都道府県看護協会健康危機管理担当者会議

報告3. 管理的事項

- 3-1 令和5年度会員数の報告

報告4. 人事関係

- 今回はなし

報告5. 書面報告

- 5-1 第7回理事会報告

- その他 ねんりんピックはたけ鳥取2024への協賛について
- 令和6年度行事予定について

第9回 令和6年3月14日(木) 13:00～16:30
場所 鳥取県看護研修センター・ZOOM

【協議事項】

- 協議1. 基本方針・政策
- 今回はなし
- 協議2. 事業推進に関する事項
- 2-1 令和5年度第3期(R5.10.1～12.31)監査報告について
- 2-2 令和6年度鳥取県看護協会事業計画案・予算案
- 2-3 令和6年度理事会主催研修等(案)について
- 2-4 令和6年度鳥取県看護協会通常総会の開催方法について
- 2-5 令和6年度鳥取県看護協会通常総会議長・議事録署名人の選出について
- 2-6 令和6年度鳥取県看護協会推薦委員選出について
- 2-7 委員会委員の承認について
- 協議3. 管理的事項
- 3-1 鳥取県看護協会職員就業規則の一部改正について
- 3-2 入会金等の見直しについて
- 協議4. 人事関係
- 4-1 令和6年度公益社団法人鳥取県看護協会役員業務分担(案)について
- 協議5. その他
- 今回はなし

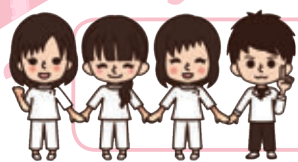
【報告事項】

- 報告1. 基本方針・政策

- 1-1 今回はなし
- 報告2. 事業推進に関する事項
- 2-1 日本看護協会理事会報告、法人委員会報告
- 2-2 事業報告
- 1) 常務理事会報告
- 2) 業務執行理事報告
- 3) 各委員会報告
- 4) 令和5年度重点事業の実施状況と評価について
- 5) 各事業報告
- (1) 会員及び会員施設代表者会議について
- (2) 第2回圏域別看護管理者ネットワーク会議について
- (3) 鳥取県看護協会・鳥取県看護連盟合同研修会について
- (4) 第9回鳥取県医師会・鳥取県看護協会役員連絡協議会について
- (5) 新型コロナウイルス感染症への対応について
- (6) 医療的ケア児等コーディネーターフォローアップ研修について
- (7) 令和5年度鳥取県看護職員就職オンラインガイダンスについて
- (8) 助産師出向支援事業について
- (9) 中部四志会議演説について
- 2-3 会議報告
- 1) 日本看護サミット2023
- 2) 2023年度第2回全国職能委員長会
- 3) 第1回中国・四国地区看護協会教育担当役員会議
- 4) 看護資格の活用基盤強化および看護補助者の確保・定着に関する説明会
- 2-4 その他
- 1) 鳥取県看護連盟からの要望書について
- 2) 鳥取県議会自民党令和6年度予算要望結果について
- 3) 鳥取県議会議員・看護連盟との情報交換会
- 報告3. 管理的事項
- 3-1 令和5年度入会員の報告について
- 3-2 相談支援事業所こすもす開所日変更と休止について
- 報告4. 人事関係
- 4-1 人事異動について
- 報告5. その他
- 5-1 令和5年度日本看護協会会長表彰受賞者の決定について
- 報告6. 書面報告
- 令和5年度第8回理事会議事録
- その他
- 1) 令和6年度鳥取県看護協会教育計画
- 2) 2024年度日本看護協会代議員研修会
- 3) 親校会について
- 4) 鳥取県看護協会会長表彰候補者の推薦について

鳥取県 ナースセンター便り

第5号



『鳥取県ナースセンター』は
厚生労働大臣の許可を受けた**看護職のための無料職業紹介所**です。
就業相談や仕事の悩みなどお気軽にご相談ください！

ナースバンク事業

- ・看護のお仕事お悩み相談
- ・移動就業相談会

再就業支援研修事業

- ・再就業支援研修

県内就業促進事業

- ・看護職員就職ガイダンス
- ・県内就業施設紹介ガイドブックの作成

■ 就業相談

相談時間 平日10:00～16:00

相談場所 鳥取県ナースセンター内（鳥取市江津318-1）

- 来所が難しい方はWebでの相談も可能です
- 仕事の相談、退職後の相談、進学相談など
- 土曜日の相談も月に1回行っております（要予約）



Web相談お申込み

採血練習（要予約）

未就業の方または採血練習を希望される方に個別に対応いたします。土曜相談会、各ハローワーク移動相談会でも対応可能です。お電話にてご予約下さい。



TEL 0800-222-1232

■ 移動就業相談会

開催地区	会 場	時 間	開 催 日
東部	ハローワーク鳥取	13:00～16:00	毎月1回、月曜に開催
中部	ハローワーク倉吉（予約制）	13:00～15:30	毎月1回、火曜に開催 ※ただしR7.2月は月曜
西部	ハローワーク米子	10:30～12:00 13:00～15:00 (最終受付14:30)	毎月3回開催 ※詳細はホームページをご覧ください



■ 再就業支援研修

詳細な日時、内容等は
ホームページをご覧ください

講義・演習を中心とした研修（7研修）

看護技術研修（3研修）

介護福祉研修（3研修）

未就業の方、または、学習を希望する看護職の方を対象に、実践に必要な知識・技術を基本から再習得し、スムーズな職場復帰とキャリアを活かした就業継続をサポートします。

※鳥取県内の病院の認定看護師の方々や高齢者介護施設の現場でご活躍される看護師の方々に講義をしていただきます。

■ 就職オンラインガイダンス

令和5年度は各圏域で3日間にわたり開催し、延べ362名の看護学生・求職者の方に参加していただきました。



参加者の声

- 各病院の特徴や新人研修についての説明が詳しく分かりやすかった。
- 新人ナースはどのような研修を行うかを病院ごとに詳しく聞けて、病院を選ぶ上でとても参考になった。

Information

New 看護補助者の無料職業紹介を開始します

2023年10月の「看護師等の人材確保の促進に関する法律」（以下、人確法）の基本指針が改正され、看護補助者の無料職業紹介を実施することが重要であると明記されました。日本看護協会からの事業説明を受け、各都道府県の看護協会で事業を開始することとなりました。

当ナースセンターにおいても準備が整い次第、ハローワークと調整、就業斡旋を開始する予定です。

訪問看護職場体験をしています！

鳥取県ナースセンターでは、訪問看護への就業を希望されている方を対象に**職場体験**を実施しています。



- 訪問看護ステーションの看護師に同行訪問していただきます。
- 1日あたり5,000円の給付金を支給します。（最大5日間）
- 訪問看護への就業を希望されている方が対象となります。

離職時の届出のお願い

「またいつか働きたい」をサポート！

職場を離職した際に都道府県ナースセンターへの届出をすると、再就職に役立つ情報をご提供します。

WEBでの届出は
こちら！



看護師等の届出サイト

とどけるん



看護師等無料職業紹介所

鳥取県ナースセンター

E-mail tottori@nurse-center.net

TEL 0800-222-1232



入会・変更・退会に関する手続き

■入会

施設代表者がいる方

方法①
「入会申込書」を施設代表者がとりまとめて日本看護協会に郵送

勤務先に施設代表者がいない方／現在、就業されていない方

方法②
まずは鳥取県看護協会までお電話ください(0857-29-8100)

- ①入会金等 50,000円 (入会金25,000円／運営事業費25,000円)
年会費 15,000円 (鳥取県看護協会費10,000円 日本看護協会費5,000円)
※入会金等は新規入会の方のみ必要となります(一括・分割の選択可)
※他県から転入された方は、入会金等が10,000円となります。
※入会金等の残金などご不明な点は鳥取県看護協会までお問い合わせください。(0857-29-8100)
- ②申込書等の請求先 鳥取県看護協会 会員管理担当者へご連絡ください。
- ③申込書の提出先 〒206-8790 日本郵便株式会社 多摩郵便局 私書箱第21号
公益社団法人日本看護協会・都道府県看護協会 会員登録事務局



▲入会申込書

■会員情報の変更 (勤務施設・氏名・住所等が変わった時)

施設代表者がいる方

方法①
施設代表者が「会員登録データ変更届(施設代表者用)」を鳥取県看護協会に提出
※様式は鳥取県看護協会ホームページでダウンロードしてご使用ください

勤務先に施設代表者がいない方／現在、就業されていない方

方法①
「会員登録データ変更届(個人会員用)」を鳥取県看護協会に提出
※お電話での届け出はお受けできません
※様式は鳥取県看護協会ホームページでダウンロードしてご使用ください

方法②
キャリアナースで変更手続き



◀キャリアナース

方法③
『会員情報変更届※』を日本看護協会に郵送
※日本看護協会から届く【継続のお知らせ】に同封

■退会

「退会届」の提出が必要です。詳しくは下記の連絡先にお問い合わせ下さい。

連絡先

鳥取県看護協会 会員管理担当

〒680-0901 鳥取市江津318-1

Mail : kango@tottori-kangokyokai.or.jp TEL : 0857-29-8100

ぜひ、日本看護協会の「看護職賠償責任保険制度」へご加入ください。

日々の看護業務で起こりうる
トラブルやリスクからあなたは守られていますか？
保険加入には看護協会の会員資格が必要です。



詳細、Web加入はこちらから



新刊図書



「志なき医療者は去れ!」
岩永勝義、病院経営を語る
増補改訂版

著 尾形 裕也
日本看護協会出版会 発行



看護補助者との
さらなる協働のための
看護職員ワークショップ
テキスト

編著 永井 則子
MCメディカ出版 発行



4月がやってきて、新しい年度になりました。何度も何度も繰り返しやって来るこの時期に、人生って繰り返しなのだなと感じます。いつまで、繰り返すことができるのだろうか、と思うと、今という時間がより大切なものに思えます。いろいろな環境が変わる多忙な中であっても自分を見失わず進んで行きたいと思う今日この頃です。そして、ふとしたひと時に、この広報誌こそまずを眺めて、語らいていただけますように
(広報委員 岡本)